

一般競争入札公告

令和8年度 瓜尻遺跡出土遺物等整理・報告書作成業務委託について、次のとおり条件付一般競争入札を実施するので、地方自治法施行令第167条の6の規定により次のとおり公告する。

令和8年4月23日

安芸市長 西内 直彦

第1 入札に付する事項等

- (1) 業務名 令和8年度 瓜尻遺跡出土遺物等整理・報告書作成業務委託
- (2) 業務内容 別紙仕様書による
- (3) 委託期間 契約日から令和9年3月31日まで
- (4) 納入場所 安芸市立歴史民俗資料館（安芸市土居953番地イ）
- (5) 納入期限 令和9年3月31日（水）
- (6) 入札参加資格申請書受付期間
公告の日から令和8年5月13日（水）12時00分まで（月曜日休館）
- (7) 入札日
日時：令和8年5月20日（水）14時00分

場所：高知県安芸市土居82番地1 安芸市役所3階 第7会議室

- (8) この入札への参加者は、別に定める入札心得を了知すること。
- (9) この入札は、入札参加資格を認めた者が1社の場合でも入札を行う。
- (10) この入札の参加申請において提出された申請書等は、返却しない。また、申請書等について提出期限後の差し替え、訂正等は認めない。
- (11) 申請書（入札書）等に虚偽の記載をしたことが判明した場合には、当該申請（入札）は無効とする。

第2 入札参加資格

この入札に参加できる者は、次に掲げる要件を満たす者であること。

- (1) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当しない者。
- (2) 次に掲げる要件のいずれにも該当しない者であること。ただし、イからエまでについては、当該手続開始の決定がなされた後又は当該調停の手続が開始された後に、入札参加資格の再認定を受けている者にあつては、この限りでない。
 - ア 破産法（平成16年法律第75号）第18条第1項又は第19条第1項若しくは第2項の規定に基づく破産手続開始の申立てを行った者

- イ 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更正手続開始の申立てを行った者
 - ウ 特定債務等の調整の促進のための特定調停に関する法律（平成11年法律第158号）に基づく特定債務等の調整に係る調停の申立てを行った者
 - エ 民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続開始の申立てを行った者
- (3) 安芸市の令和8年度入札参加資格登録がされていること。
 - ※第1（6）の入札参加資格申請受付期間までに登録を受けていること。
 - (4) 官公庁から指名停止等の措置を受けていない者であること。
 - 参加申込書等の提出期限の日から契約締結までの間に、安芸市から指名停止等の措置を受けたときは、参加資格を喪失するものとする。
 - (5) 安芸市の事務及び事業における暴力団の排除に関する規則（平成25年規則第1号）第2条第2項第5号に掲げる排除措置対象者に該当しない者であること。
 - (6) 高知県内に本社または、支所・営業所を有していること。
 - (7) 過去3年間で高知県内にて埋蔵文化財の整理作業等を2件以上行ったもの。
 - (8) 主担当及び副担当を配置すること。
 - (9) 正副担当のどちらかが、学校教育法による大学又は大学院で文化財に関わる専攻課程を修了、または学芸員資格認定試験等により博物館法に基づく学芸員の資格を有する者。
 - (10) この入札に参加しようとする他の入札参加者との間に資本的関係又は業務上の人間関係がないこと。

第3 入札参加の申請等

当該業務の入札に参加しようとする事業者は、一般競争入札参加資格申請書（別紙様式1、以下申請書という）を提出し、入札参加資格の有無についての確認を受けなければならない。

入札参加資格の確認は申請書等の提出期限をもって行い、その結果、入札参加資格がないと認められる事業者については、FAXで通知する。この通知のない事業者については入札参加を認めるものとし、入札参加資格確認通知は行わない。

- (1) 提出方法：持参又は郵送（書留郵便又は配達証明に限る。）※月曜日の休館を除く
- (2) 提出期限：令和8年5月13日（水）12時
- (3) 提出書類：ア 一般競争入札参加資格申請書（別紙様式1）
 - イ 過去3年間の埋蔵文化財整理業務等受注実績一覧（任意様式）
- (4) 提出先：〒784-0042 安芸市土居953番地イ
安芸市教育委員会生涯学習課文化財係（安芸市立歴史民俗資料館内）
電話・FAX 0887-34-3706
- (5) 入札参加資格がないと認めた場合の通知：令和8年5月14日（木）
- (6) 入札参加資格がないとされ、（5）の通知を受けた事業者は、その理由の説明を市長に

対して求めることができないものとする。

- (7) 入札参加資格の喪失 (5) の通知を受けない事業者であっても、次に該当する場合は入札参加資格を喪失するものとし、落札者にあつては落札決定を取り消す。
 - ア 第2の入札参加資格を満たさなくなったとき。
 - イ 申請書等に虚偽の記載をしたことが判明したとき。

第4 仕様書等の閲覧等

(1) 閲覧

仕様書等は、安芸市ホームページ上において閲覧することができる。

(2) 質疑応答

仕様書等この業務において質問がある場合は、次のとおり取り扱う。

ア 質問は書面で行う（口頭での質問には回答しない。）ものとし、質問書（別紙様式2）に記入し、安芸市立歴史民俗資料館へ持参するかFAXで送信すること。FAXによる場合は、必ず電話により着信の有無を確認すること。

イ 書面の受付期間は、この公告の日から令和8年5月10日（日）12時までとする。

ウ 質問に対する回答は、書面の受理後速やかに文書で行うものとし、期日までにあったものは質問者にFAXで通知するとともに、入札参加資格ありと認めた事業者すべてにFAXで通知する。

第5 入札方法

- (1) 郵送による入札は認めない。
- (2) 入札時刻に入札会場にいない者について、入札参加を認めない。
- (3) 代理人による入札の場合は、その旨の委任状を持参し、入札書投函の前に入札執行者の確認を受けなければならない。
- (4) 入札書は別に定める所定の様式に基づくものとし、落札決定に当たっては入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てた金額）をもって落札価格とするので、入札参加者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかにかかわらず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載しなければならない。
- (5) 入札心得に規定される無効又は失格に該当する入札は、この入札において無効又は失格として扱う。
- (6) 予定価格に達しない場合は、3回まで入札を行う。3回の入札で落札されない場合は、最低価格の入札をした事業者から順次に随意契約の折衝を行うことがある。

第6 入札保証金

免除する。

第7 最低制限価格

なし

第8 入札の無効

安芸市契約事務規則第20条各号に該当するときの入札は無効とする。

第9 落札者の決定方法

入札締め切り後、立会人の立会のうえ開札する。予定価格の範囲内で最低の価格をもって有効な入札をした事業者を落札者とする。ただし、最低価格入札者がした入札が無効となった場合は、原則として予定価格範囲内の次順位者を落札者とする。また、最低の価格が同額の場合、該当入札者に入札執行者の指示する時点において「くじ」を引かせ落札者を決定する。

第10 その他

- (1) 本公告に定めのない事項については、すべて関係法規等、地方自治法（昭和29年法律第67号）、地方自治法施行令及び安芸市契約事務規則の定めるところによる。
- (2) 契約に関する費用は、落札者の負担とする。
- (3) すべての提出書類は、原則返還しない。
- (4) 落札結果については、安芸市生涯学習課文化財係（安芸市立歴史民俗資料館内）で閲覧に供することにより公表する。